

## 令和元年 7 月 富津市教育委員会定例会議会議録

1 会議の名称	富津市教育委員会定例会議
2 開催日時	令和元年 7 月 25 日 (木) 10 時 00 分から 10 時 45 分
3 開催場所	市役所 4 階 401 会議室
4 審議等事項	○付議議案 議案第 1 号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 26 条の規定による点検評価に係る報告書の作成、議会への提出及び公表について 議案第 2 号 富津市公民館運営審議会委員の委嘱について 議案第 3 号 令和 2 年度使用教科用図書採択について 報告第 1 号 専決事項の報告について (後援申請)
5 出席者名	岡根教育長、坂部教育長職務代理者、小坂委員、池田委員、嶋野委員、笹生教育部長、須藤教育部参事兼学校教育課長、重城教育総務課長、細谷学校教育課主幹、河野教育センター所長、當眞生涯学習課長、渡邊公民館長、刈込教育総務課長補佐、達教育総務課主事
6 公開又は非公開の別	公開 ・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一部非公開</span> ・ 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	0 人 (定員 6 人)
9 所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 0439-80-1340
10 会議録 (発言の内容)	別紙のとおり

## 令和元年 7 月 富津市教育委員会定例会議会議録

発 言 者	発 言 内 容
岡根教育長	<p>学校も夏休みに入り、子供たちも楽しく過ごしているものと思います。今年日照時間が少なく雨の多い梅雨が続きましたが、暑い夏に体がついていけないような気もしますが、委員の皆さんには、体調など崩さずご健勝のことと拝察します。それでは、会議を始めていきたいと思ひます。本日は、議案 3 件、報告 1 件です。本日の会議録署名委員の指名ですが、嶋野委員にお願いします。</p>
嶋野委員	<p>はい。</p>
岡根教育長	<p>最初に、教育長報告を申し上げます。1 ページをお開きください。1 の千葉県都市教育長協議会総会・分科会ですが、千葉市のポートプラザちばにて開催され、総会で新しい会長や事務局を選出し、分科会では夏に千葉県市町村教育委員会協議会並びに町村教育長協議会の 3 団体で県教育長へ提出する要望書の内容検討を行いました。次に 2 の富津市 P T A バレーボール大会ですが、7 月 6 日に総合社会体育館で開催され、16 校の P T A が参加して熱戦を繰り広げました。優勝は飯野小学校、準優勝は富津中学校で、この 2 校は、8 月に木更津市で開催される支部大会に出場予定となりました。小規模な学校もある中で全ての学校の P T A が参加していただき、とても盛り上がりました。私からは日頃の P T A 活動に感謝しますと挨拶させていただきました。次に 3 の君津地区県立学校長との教育懇談会は、木更津市内の『たく』で開催され、南房総教育事務局長、4 市教育長、県立高等学校長と今年から高校に加え、君津特別支援学校長、槇の実特別支援学校長も加わり、各学校長から学校の特色や課題について提案され、意見交換をしました。以上で教育長報告を終わります。何か、ご質問ご意見がございますか。無いようですので、各課報告をお願いします。始めに学校教育課、お願いします。</p>
須藤参事	<p>はい。学校教育課から報告いたします。7 月 2 日に佐貫中学校を教育長訪問として、教育長をはじめ教育委員の方々、教育部長をはじめとする教育委員会事務局で訪問いたしました。特性を活かした教育実践</p>

がなされ、真剣に授業にとりくむ教師と生徒の姿が見られたと思います。7月11日に第2回学校保健担当者会議を行いました。今年度は学校歯科医である、水町歯科医院院長・水町裕義氏に富津市児童・生徒の課題の一つである『歯と口の健康』のご講演をしていただきました。その後、昨年度から市役所で行った就学時健康診断の反省を元に、今年度の計画について打ち合わせを行いました。7月12日に本年度第1回の学校給食運営委員会を開催しました。給食費の滞納状況や放射性物質検査の報告を行いました。その後、学校給食施設整備計画について、昨年度、話し合われた内容や、施設の基本的な考え方等について説明を行いました。7月19日に市内全小中学校が夏季休業になりました。働き方改革の一環として本年度も8月13日から16日の4日間を学校閉庁としました。7月19日に本年度第1回の教育支援委員会を開催しました。保護者の意向により、児童生徒が特別支援教育に該当するかを判定する会議です。対象者は、小学校1年生1名、2年生2名、3年生1名、4年生3名、5年生1名、6年生8名の合計16名でした。今後は、結果を学校・保護者に通知し、適正な就学指導が諮られるよう努めてまいります。7月24日富津市教育委員会、校長会教育懇談会があり、校長会より予算や施設修繕等について市教委に要望がありました。学校教育課の各課報告は以上です。

岡根教育長  
河野所長

はい。ありがとうございました。続いて教育センター、お願いします。  
はい。教育センターから報告いたします。7月9日、201会議室にて自立支援指導員会議を行いました。指導に当たっている児童生徒の1学期の状況について報告があり、情報交換を行いました。7月13日から24日まで、君津支部総合体育大会が開催されました。梅雨が明けずすっきりしない天気が多かったですが、それぞれの会場で熱戦が繰り広げられ、生徒たちは精一杯の力を出し切っていました。結果は、8団体、個人21名が県大会への出場権を獲得しました。結果一覧については、昨日最後の競技が終わったばかりでまだ支部から届いていませんので次回お渡しいたします。とりあえず、センターの担当が速報版を

<p>岡根教育長 當眞課長</p>	<p>作成したのでご覧ください。7月19日、502会議室にて、第1回英語指導員研修会を行いました。1学期の各小学校での外国語や外国語活動の取り組み状況を確認するとともに、2学期に向けての課題を話し合いました。また、指導法についての研修も行いました。7月25日、本日9時30分より502会議室にて第2回管理運営研修会を実施しています。講師は、富津中学校校長多賀克之先生にお願いし、『富津市の教頭、教務に期待すること～危機管理を含めて～』という演題でお話しいただいております。教頭、教務として、校長や教職員、子供たちや保護者からどのような期待されているかについてや、職員の危機管理意識をさらに向上させるためにはどうすればよいかなどについて、講話をしてくださっています。今後の学校経営に大変役に立つ有意義な研修となることと期待しています。教育センターの報告は、以上です。</p> <p>はい。ありがとうございます。続いて生涯学習課、お願いします。</p> <p>はい。生涯学習課から報告いたします。南房総国定公園・富津公園周辺におきまして、君津地区スポーツ推進委員連絡協議会主催による、君津地区スポーツ・レクリエーション祭（富津公園歩け歩け大会）が開催されました。当日は、あいにくの雨の中、君津地区4市などから138名の参加者がありました。雨のためコースを変更し、公園内の約3キロのコースをウォーキングいたしました。ゴール後には、恒例のスイカが振る舞われ、参加者を喜ばせておりました。7月13日、富津公民館ホールにおきまして、君津地方社会教育委員連絡協議会主催による、第54回君津地方社会教育推進大会が開催されました。392名の来場があり、富津市からは高橋社会教育委員長はじめ108名が参加いたしました。この大会において、社会教育の振興に関する功績に対し、個人の部として、富津市公民館運営審議会委員を務めていただいております石井光一氏、藤平俊雄氏の両名が表彰を受けました。また、記念講演では、市内在住の國學院大學教授の笹生衛氏による『遺跡から読み解く気候と社会の変動～変化に適應できる社会とは～』を演題に講演されました。7月14日、富津市スポーツ推進委員連絡協議会主催による、F T S杯争奪スポーツ大会が実施されました。総合社会体育館で</p>
-----------------------	--

は、インディアカ及びソフトバレーボール大会をそれぞれ、女子の部・混合の部に別れて競技が行われました。また、市民ふれあい公園多目的の広場では、グラウンドゴルフ大会を男子の部、女子の部に分かれ競技が行われました。なお、この大会は11月10日に袖ヶ浦市で開催する、君津地区スポーツ・レクリエーション祭の予選を兼ねて行い、入賞された選手の方々が参加されます。7月18日、令和元年第1回の富津市文化財審議会を401会議室にて開催しました。議題は、平成30年度文化財関係事業報告、令和元年度の事業計画について、鋸山の日本遺産についてなど5件を審議いたしました。7月24日、502会議室におきまして、富津市ふれあいスポーツフェスタ2019第3回実行委員会会議を開催し、当日のタイムスケジュール、施設配置案など4件について協議をいたしました。同日、401会議室におきまして、令和元年度第1回天然記念物高宕山のサル生息地のサルによる被害防止管理委員会会議を開催し、平成30年度被害防止管理事業報告及び決算について審議し承認されました。生涯学習課の報告は以上です。

岡根教育長  
渡邊館長

はい。ありがとうございました。最後に公民館、お願いします。  
はい。公民館からご報告いたします。7月3日、市民会館にて、令和元年度第1回ふつつ学びの門実行委員会を開催しました。内容は、役員改選が行われ、実行委員長に吉本充氏、副実行委員長に高橋栄二氏と、宮内和男氏、会計に長嶋恵氏、監事に石井光一氏と進藤利夫氏が承認されました。また、今年度の年間計画及び予算についても、それぞれ承認されました。なお、今年度は、12月15日、富津公民館においてNPO法人日本伝統芸能振興会による歌舞伎『あんまと泥棒』を公演することに決定いたしました。歌舞伎の公演は、富津市では初の開催となります。公演の概要ですが、3部制となっております。第1部は、歌舞伎の見方として、観客から5名を集め、ステージ上でスクリーンを見ながら、隈取り化粧を体験してもらいます。第2部は、歌舞伎舞踊として人気の高い『助六』の舞踊が披露されます。第3部は、歌舞伎『あんまと泥棒』を上演します。チケットや広報に関する事など、より詳細な部分は、継続して実行委員会にて決めていくこ

<p>岡根教育長</p>	<p>ととなります。公民館からは以上でございます。</p>
<p>嶋野委員</p>	<p>はい。ありがとうございます。各課報告の中でご質問・ご意見等がございますか。はい。嶋野委員。</p> <p>はい。私が佐貫中学校へ教育長訪問した感想を言わせてください。私の中学生時代と随分と変化していました。今思い返すと、私の時代は高校受験のための勉強だったと思います。『勉強＝暗記』何でも詰め込み授業だったように感じます。今の授業は、生徒自身に物事を考えさせたり、調べさせるといったように、まるっきり詰め込みという感覚はありません。板書だけでなくパソコン等を使用し、わかりやすい授業になり、生徒が楽しそうに授業に参加している様子が印象的でした。特に英語と理科の授業を感心しながら見ました。また、先生と生徒がとてもフレンドリーな関係にあると思えました。今の授業は、子供は勉強が好きになると思いました。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。他に何かご質問・ご意見等がございますか。はい。小坂委員。</p>
<p>小坂委員</p>	<p>はい。嶋野委員の中学生時代には板書を中心とした授業だったという話がありましたが、今は板書が出来る教師がいないと痛感しています。国語の教師であっても、文字の筆順や文字の間違ひがあります。平仮名さえも心配になるような教師もいることもあり、これを1年間見て学習する生徒が心配です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。教育センター所長何かございますか。</p>
<p>河野所長</p>	<p>はい。子供たちの考える力が膨らんでいく授業を進めるとともに、板書もしっかりと出来るよう指導をしていきます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>国では、主体的・対話的な深い学びという抽象的に挙げていますが、子供たち自身が能動的に取り組むことと、様々な人との意見交換をして自分の意見をまとめるという力が求められる傾向にあります。他に何かご質問・ご意見等がございますか。無いようですので、次に付議議案に入ります。議案第1号地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定による点検評価に係る報告書の作成、議会への提出及び公表について、説明をお願いします。</p>

重城課長	<p>はい。議案第1号について、ご説明申し上げます。3ページをご覧ください。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定より、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価を教育に関する学識経験者の知見を付して別添のとおり報告書とし、市議会に提出するとともに公表することについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第8号の規定により、議決を求めるものでございます。教育委員の皆様には、6月の定例会後の協議会で、点検評価の趣旨、報告書の構成、教育委員の活動状況、各課の取組及び教育委員会の自己評価について、ご説明申し上げましたが、その後、学識経験者のご意見及び評価をいただきましたので、本日、お示しいたします。別冊をご覧ください。それでは、外部評価者の意見及び評価について読み上げさせていただきます。別冊、教育委員会の点検・評価のうち学校教育の充実について、14ページをご覧ください。経営改革を推し進めているなか、教育委員会としても数多くの課題を抱える状況下で、大変厳しい予算、人員で苦慮しながら各方面の事業を進めているものと推察します。富津市教育施策の目標達成に向け努力されていることと思いますが、目標値に対する到達度ではB評価としているものの、大変厳しい状況下での事業推進ということを考慮すると、A評価にも値するものと思慮いたします。市長、教育委員会による総合教育会議制度も4年を経過し、富津市教育施策に係る大綱に沿い、市長とより一層の意志疎通を図り予算の確保等に繋げていただきたいと思います。まず、教育総務課ですが、老朽化した学校施設の維持管理、天羽中学校校舎の改築事業に加え、教室の空調設備整備、倒壊の恐れのあるブロック塀の改修工事など児童生徒の学習環境改善や安全対策の迅速な実施を評価いたします。また、各学校の用地処理を進めていると思いますが、特に再配置後に閉校となる学校においては、跡地利用にも関わってくると思いますので、速やかな処理を進めていただきたいと思います。学校教育課では、私立幼稚園就園奨励事業や要保護及び準要保護児童・生徒就学援助事業で年々運用面等の見直しを行い、保護者の経済的負担の軽減等を図っており評価いたします。小中学校の再配置は</p>
------	--

多くの課題があったなか着々と進んでおり、これまでの担当者や関係者の皆様の苦勞と努力が伺えます。より良い形で統合ができるよう引き続き慎重に進めていただきたいと思います。また、新共同調理場建設に向けては関係部局等と調整を図り、早期実施に向け進めていただきたいと思います。教育センターでは、放課後学習教室パイロット校に青堀小学校を加え湊小学校と2校での実施となりました。4年目を迎える教育長の教育方針のもと、子どもたちの更なる学習意欲向上に向け学校訪問などを通して各学校の先生方ときめ細かな支援をお願いいたします。学校教育における最大の教育環境は『信頼される教師』であります。昨今の社会背景からか教師を志望する人が少なくなり、その質が問われていることを耳にします。丁寧な初任者研修制度があるそうですが、小学校外国語活動の教科化、プログラミング教育等の実施が導入され、さらに学業的能力を求められ研修等が実施されています。しかし、学歴的優秀さが職業的優秀さに結びつかないことが他の職業においても問われています。職業的能力（直感的判断力・知恵の習得力）や社会人としての信頼性の欠如している教職員へは、特にそれらを意識させる手だて・研修も充実したい。『富津市小中学校再配置計画』『富津市学校施設整備基本計画』を財政難のなかで着実に実施に至ってることに教育委員会事務局等のご苦勞に敬意を表します。また、危険ブロック塀改修工事、及び国の特例交付金を活用し、空調設備施工を早々に実施されたことは行政の機敏さを示していました。教育かわら版は紙面の写真を入れてのレイアウト、内容もわかりやすく教育委員会との親近感を感じると好評な意見を耳にしました。財政難のおり経費削減対象になりやすいと思いますが、発行を続けてほしいです。続いて、生涯学習の充実等の評価について、26ページをご覧ください。いずれの評価者もBとしています。生涯学習課、各館ともに主に社会教育という広範囲な教育を担っているわけですが、厳しい財政状況のなか、事業の実施や施設管理等予算確保などに苦慮されていると推察いたします。まず、生涯学習課ですが、富津市子ども読書活動推進計画の策定や放課後ルームの開設など、新たに組み込まれたことは評価

いたします。また、各館における図書室等の利用環境の整備に取り組まれたことで利用者が増となり、限られた予算、人員のなか色々と創意工夫された担当者の努力が伺えます。今後も色々なアイデアを取り入れ、移動図書館といった特殊性などをいかした利用環境の整備をお願いいたします。文化財については、大阪の仁徳天皇陵古墳を含む古墳群が新に世界遺産に登録されました。富津市においても、南関東最大の内裏塚古墳を含む古墳群の整備構想を、今後進めていただきたいと思います。公民館等ですが、各館とも老朽化が進んでおり、維持管理に苦慮されていることと思います。空調設備などの故障等により行事等に支障を来たさないよう計画的な施設整備をお願いいたします。また、富津公民館では駐車場の区画線整備が行われました。市民会館の旧第二庁舎跡地の駐車場についても、利用度の高い施設ですので、維持管理の面からもアスファルト舗装の検討をお願いいたします。各事業では、成人式が新成人代表の実行委員が企画・運営を行うという新しい取り組みになっています。文化祭事業や学級・講座事業についても新しい試みを期待します。各公民館は、地域、コミュニティの拠り所として、そして生涯学習のまさに地域の拠点となる所としてその役割は重要であります。人口減少の傾向と高齢化、施設設備の老朽化等で多くの施策事業の利用者・参加者を増加させることは容易でないと思います。そのような状況で事業内容・運営方法の改善や施設の管理運営に支障がないように努力が行われています。今後はさらに『子育て世代の学び』『夏季休業中における子ども達の学び』など青少年相談員活動や子ども会活動と連携する活動も期待したい。なお、各公民館だよりはコンパクトでカットなどにも工夫がされ、年々わかりやすくなってきたという声を多く聞きます。図書館・移動図書館事業においては、年々、様々な改善や市民ボランティアの協力などにより図書室等の環境改善、また、大規模な図書の除籍が今年度も行われ整備が一段と進み利用冊数の増加につながったことだと推察し高く評価したいです。立派な大きな図書館もあればよいのですが、富津市の地理的広域性や人口の分布、交通手段の利便性等を勘案すると移動図書館、公民

館、市民会館の図書室の整備を今後とも充実しその有効性を追及することを期待します。子供会活動事業や青少年相談事業は小中学校の統廃合、少子化、その社会背景の中で従来の目的等にいつまでも縛られないようにしていかなければなりません。推進役員の方々のご苦労だけが増すものと察します。教育行政がリードして地域の実状に沿って従来の組織の統廃合を含めた大きな見直し等も必要と思います。また、先に記しましたが、公民館との連携も必要だと思います。サルとイノシシ被害は、『田舎暮らし』を切望する方々ならびに居住している住民にとっては、大問題であります。自然豊かで都心へのアクセスも良くなってきて富津市としては、移住者等を増やすためにもその問題を少しでも解消していくことが必要であります。生息環境調査等も必要でしょうが、駆除という実力対策をさらに増強するよう市の施策、アピールになるよう期待します。いずれの評価者も評価はBとしています。続きまして、31 ページのスポーツ・レクリエーションの振興をご覧ください。2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催も来年となり、チケット販売も開始されたことでスポーツ熱もどんどん高まっています。そのような中、各種スポーツ行事においては、打合せも含め、開催日が休日や夜間にもかかわらず、スポーツ振興係の職員はもとよりスポーツ推進委員やスポーツ・レクリエーション推進員、各種スポーツ団体の皆様のご協力を頂き実施されていることに深く感謝と敬意を表します。現在、少子高齢化が進み年々高齢者が増加しているなか、健康寿命の大切さをよく耳にします。軽いスポーツ、運動を通じ市民の健康寿命を延ばすためにも関係者の皆様のご協力を頂き更なる展開を期待いたします。千葉県民マラソンも富津市での開催が12回目となり、皆様にほぼ定着して来たと思われます。アップダウンの少ないフラットなコースは好タイムも期待できるということから、ランナーの皆様にも人気の大会であり、また、大学や企業のランナーも多く練習合宿に訪れているなど、主催者の千葉日報社と協力し、なお一層の富津市のPRに努めていただきたいと思います。外部評価者2の意見です。総合型地域スポーツクラブの数を増やすことが、施策の目標とな

っていますが、この事業活動はその地域によって様々な内容があるようです。学校の部活動と関わることで今日的課題も解消している地域もあるそうです。また、子供会や青少年相談員事業と連携することで『身近な地域』『生涯にわたって』という高齢社会における課題と地域の課題に対応できる内容もあるかと思えます。組織の立ち上げは容易ではない。筋道を立てる行政の強いリーダーシップを期待します。人口減少・構成の変化及び市民1人ひとりのスポーツレクリエーションに対するニーズは多様なものがあります。社会体育振興事業が多様な競技大会を実施して対応しています。ふれあいスポーツフェスタ事業については、実行委員会や推進委員の方々のご苦勞には敬意を表します。今後は健康づくりや、体力づくりをさらに前面に出し、健康づくり課とさらに連携したものを実施したほうがよいのではないかと。天候だけでは、屋内での開催もできるようにしたいです。各体育施設の管理運営、市民サービスの向上から各施設とも使用件数、人数が増加しています。今後、随時、老朽化の改善等で使用できない期間や多大な予算がかかる施設が想定されます。その計画や代替施設の案内など市民への情報提供を早めをお願いしたいです。このようなご意見をいただきました。いずれの評価者も評価はBとしています。本日ご承認いただければ、9月定例市議会の会期中に議員に報告書を配布させていただきます。また、公表につきましては、市ホームページに掲載を予定しております。以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしく願い申し上げます。

岡根教育長

はい。ありがとうございました。議案第1号について、ご質問・ご意見等はございますか。はい。坂部委員。

坂部委員

2名の外部評価者が全課の評価をされましたか。

重城課長

はい。2名の外部評価者が全課の評価を行いました。

坂部委員

2名はどのような人物ですか。

重城課長

はい。Ⅰの方は元富津市役所職員で、Ⅱの方は元教員です。

岡根教育長

ありがとうございました。議案第1号について、他に何かご質問・ご意見等はございますか。はい。池田委員。

池田委員	はい。点検評価には、大きく2つの目的があったと思います。1つ目は、1年間の取り組み内容を公表することにより、説明責任を果たすこと。2つ目は、1年間の取り組み内容を見直し、課題を明確にすることの2つだったと思います。教育委員会の事業というのは、ほとんどが継続事業であり、点検・評価の役割はP D C Aのサイクルを循環させることだと思います。ですから、点検・評価を元にしてより一層の教育事業の発展に活かしていくべきだと考えます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。議案第1号について、他に何かご質問・ご意見等がございますか。はい。小坂委員。
小坂委員	はい。外部評価者の意見と私もほとんど同じように感じます。池田委員の考えと同じように、点検・評価を元にして教育事業の発展に活かして行ってください。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。無いようですので、議案第1号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員です。議案第1号は承認されました。続いて、議案第2号富津市公民館運営審議会委員の委嘱について、説明をお願いします。
渡邊館長	はい。議案第2号についてご説明申し上げます。4ページをご覧ください。提案理由は、富津市公民館運営審議会委員齋藤進氏の辞任に伴い、後任委員として寺崎洋子氏を委嘱しようとするものであります。なお、社会教育法第30条第1項及び富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例第16条第3項及び第4項の規定により、委員の委嘱並びに、任期は前任者の残任期間となります。以上をもちまして、以上で説明を終わります。ご審議のほど、よろしくお願い申し上げます。
岡根教育長	はい。ありがとうございました。議案第2号について、ご質問・ご意見等がございますか。無いようですので、議案第2号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員です。議案第2号は承認されました。続いて、議案第3号令和2年度使用教科用図書の採択について、説明をお願いします。なお、この議案は富津市教育委員会会議規則第13条第1項第5号、会議を公開することにより教育行政の公

<p>細谷主幹</p>	<p>正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。全員（2/3賛成以上）賛成ですので、議案第2号の審議は非公開で行うことに決まりました。</p> <p>なお、この議案は、教育委員会全体に関わるものですので、退席すべき職員の指定はありません。それでは、議案第3号令和2年度使用教科用図書の採択について、説明をお願いします。</p> <p>はい。議案第3号について、ご説明申し上げます。5ページをご覧ください。議案第3号は、令和元年度教科用図書君津採択協議会の選定結果に基づき、令和2年度に使用する義務教育諸学校における学校教育法第34条及び附則第9条に規定する教科用図書及び一般図書を採択することについて、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第13条5項及び第14条の規定により、富津市教育委員会会議の議決を求めるものです。本年度、君津地区採択協議会では指導要領の改訂に伴い令和2年度から使用する小学校の教科書の選定と、令和2年度に小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書、及び令和2年度に使用する中学校のすべての教科書を選定いたしました。6ページから7ページをご覧ください。新学習指導要領に準拠した小学校の教科書については、教科用図書君津地区採択協議会において各教科等の研究調査員から各教科書の特徴について説明がありました。その説明を踏まえ、教科用図書君津採択地区協議会委員から質疑応答の後、協議により別紙のとおり各教科書の発行者が決定しました。また、令和2年度の中学校教科用図書については、4年に1度採択されることになっており、本来であれば、中学校の採択の年ではありますが、来年度が新学習指導要領に準拠した教科書の採択となるため、平成30年度検定において新たな図書の申請がありませんでした。そのため、基本的に前回の26年度検定合格図書の中から選定を行うこととなり、平成27年度採択の教科用図書と同一のものを選定いたしました。9ページの表をご覧ください。小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第9条の規定による一般図書に</p>
-------------	--

	<p>については、国語の1番、あかね書房発行のもじのえほんあいうえおから12ページの1番下の行の外国語の6番、戸田デザイン研究室発行の和英えほんまでの教科書は、同協議会により選定された小・中学校の特別支援教育用の教科書ですので、これらを選定いたします。ただし、10ページの算数・数学12番、11ページの生活・社会14番については、選定から除外された教科書です。また、今年度はこのリストから除外された教科書はありませんでした。以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。なお、この内容に関しては教科書事務が完了する8月31日まで非公開になりますので、ご配慮くださるようお願いいたします。以上です。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。議案第3号について、ご質問・ご意見等はございますか。基本的には来年度小学校でどこの出版社の教科書を使用するかを審議しました。また、中学校は来年度新たな学習要領になるため、今までの教科書の採択を行いました。中学校は継続して使用することになりました。学校教育法附則第9条の話ですが、特別支援学級では、一般的な教科書を使用や学年を下げても使用することができます。その他に、文科省の推薦図書の中からも選択が可能です。一般図書の中からも選択が可能です。一部不可とした図書もあります。これはなぜですか。</p>
<p>細谷主幹</p>	<p>はい。一部不可の図書は、デザインや色味が古いです。そのため児童の興味関心を惹きにくい等の理由として挙げられています。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございます。議案第3号についてご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、議案第3号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第3号は承認されました。ここで非公開を解きます。次に、報告事項に入ります。報告第1号専決事項の報告について（後援申請）、説明をお願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。それでは報告第1号後援申請について、ご報告いたします。資料 ページをご覧ください。令和元年6月13日の後援申請受付分につきまして、次の14ページに記載のとおり、木更津工業高等専門学校、ほか8件を承認しましたので、ご報告いたします。以上でございます。</p>

<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。報告第1号について、ご質問・ご意見等はございますか。無いようですので、次にその他に入ります。何かございますか。無いようですので、教育総務課、お願いします。</p>
<p>重城課長</p>	<p>はい。それでは、次回の教育委員会定例会議日程でございますが、8月22日、木曜日、午後3時から、市役所4階、401会議室にて開催を予定しておりますので、よろしく願いいたします。以上でございます。</p>
<p>岡根教育長</p>	<p>はい。ありがとうございました。以上で本日の会議日程は、終了させていただきます。</p>